

令和3年度職員採用試験（大学卒業程度）
建築 専門記述試験（3.6.20）

＝ 課 題 ＝

○デジタル技術が建築生産にもたらす可能性について

近年、AI/IoT等のデジタル技術やビッグデータを活用したデジタルトランスフォーメーション（DX）と呼ばれる潮流が、世界的に巻き起こっています。

広島県では、この潮流を「新たなサービス・付加価値の創出による生産性向上や競争力強化といった経済発展」と、「人口減少、高齢化等に伴う労働力不足などの社会課題の解決」の双方を実現させる好機と捉え、建設分野におけるDXの推進を具体化するため、「広島デジフラ構想」を策定し取組を始めたところで

そこで、建築生産現場の調査、設計、施工から維持管理のあらゆる段階における、社会課題の解決につながるデジタル技術の活用方策について、あなたの考えを述べなさい。

【参考】

☞ デジタルトランスフォーメーション（DX）とは？

- ・2004年にスウェーデンのウメオ大学エリック・ストルターマン教授が提唱した「ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」という概念。
- ・経済産業省では、これを「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。」と定義している。



参考図1 DXの3つの段階

インターネットやコンピュータ等の活用によりプロセスの効率化が図られているが、今後は、例えば、AIとデータを組み合わせることにより、現在は想像もできないビジネスモデルが創出され、非連続な変化が発生し、社会に変革が起こることが予想される



参考図2 デジタル化とイノベーション